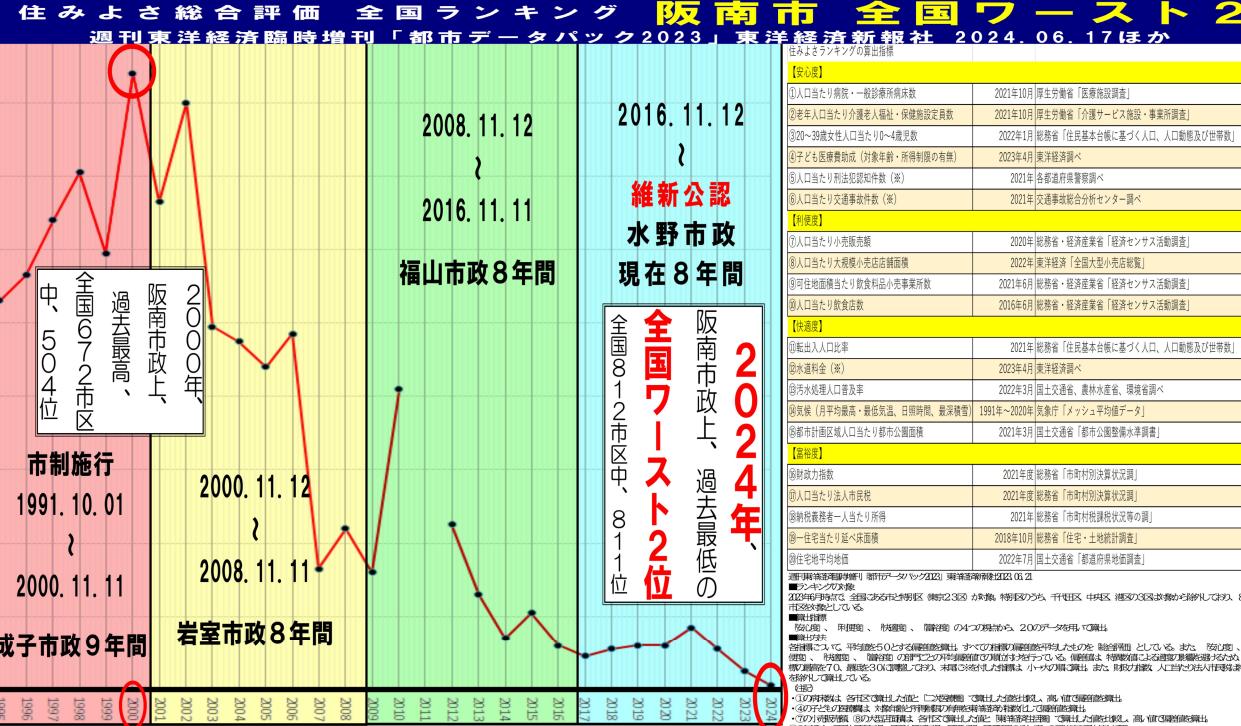


# 阪南市民のおかれている状況 ②



とうとう『阪南市 全国ワースト2』、この度は、誠に申し訳ありません。

このような状況になっていますこと、元・維新に所属していた者として、心からお詫びを申し上げます。誠に、申し訳ありません。

幼い頃より、自分を育てて頂いた、この大切な「ふるさと」阪南のみなさま方には、本当に申し訳なく、自分自身、情けなく猛省をしているところです。『土井達也の八策』も、阪南市再建の一助になるのではと考え、執筆し、掲載を致したところです。

自分の大切な場所や地域が、繁栄しないような政治を続けることはできません。しかし、みなさまのおかげで、30歳から現在57歳になるまで27年の長きにわたり、地方政治の中心で、様々な経験をさせて頂きました。私には、目には見えない「貴重な財産」があります。今一度、初心に帰り、土井達也の『命の使い方』で、どうすれば阪南市の再建・繁栄を果たせるのかを考え、行動して参る所存です。今後とも、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう何卒宜しくお願ひ致します。

2024（令和6）年 夏

大阪府議会議員 土井 達也

これら、「阪南市民のおかれている状況」をふまえ、「yahooニュース」のトップ記事にもなった

## 「選挙互助会」の真相

それが、今や、維新を名乗れば、誰もが当選するようになった。どんな市政運営を行おうと、お構いなしで当選する。

同じ税金を使って、阪南市民は、全国ワースト6位（2024年現在、全国ワースト2位）の行政サービスしか提供されていない。

しかも、「由らしむべし、知らしむべからず」で、誰かのせいにして。証拠等は、削除・隠ぺい、無かったことに。

維新の名のもと、市民に損失を、市民を犠牲にして、水野市政

上の団体は、2023年統一地方選挙で私のマニフェストで掲げた『阪南市 検証・検討 市民会議』の報告書、最終頁の文章です。除名のきっかけとなった箇所です。阪南市民のおかれている状況から、維新的首長における公認過程等を見直すなど、「党内改革」が必要であることは明白でした。少なくとも、過去の実績確認やマニフェストすらない時点で、維新的公認を掲げて出馬表明をすることなどは、回避させるべきでした。今、阪南市内をみていて、つくづく思うのです。正義のない政治活動に、いったい何の意味があるのか？と。本当に、阪南市民のみなさまには申し訳なく、改めてお詫び申し上げます。もはや内部からの改革を私は断念し、維新を辞め無所属として、阪南市たて直しに尽力して参る所存です。

『阪南市 検証・検討 市民会議』報告書をご要望のみなさまにお配りします。お問い合わせは、土井達也事務所へ電話（072-471-7357）またはメール（t.doi@nifty.com）まで。まとめて発送をしますので、発送時期は8月～9月になります。

無所属『地域政党 南泉州地域の潜在能力を最大限発揮する会・代表 土井達也 SouthSenshu City』VOL. 2

月刊

# 土井達也 無所属 ただいま活動中！

2024（令和6）年7月 1997年10月～月刊 1997年6月創刊  
Vol. 2 2 2 5  
大阪府議会議員活動報告書  
1997年6月～9月：週刊  
土井達也 WEBサイト  
尾崎町93-6 尾崎駅山手ビル

TEL: 072-471-7357  
FAX: 072-471-8004  
メール: t.doi@nifty.com  
FacebookやX等では、土井達也 WEBサイトからお頼み下さい。

阪南市『全国ワースト2』からの脱却！ 限界突破！ 变革と挑戦！

## 土井達也のハ策 ver. 2.0

すべては、次世代のために！

## 土井達也の第二策 市町村M&Aと広域連携を推進する！

府議会で議員立法として、基礎自治の機能強化条例を制定しました。今後の激しい人口減少や消滅自治体、大規模災害への対応として、まず地元自治体の規模を大きくし、行政機能をしっかりと安定させる必要があります。つまり、『市町村M&Aと自治体の広域連携』を推進する。これから10年以内に、市町村M&Aと広域連携の案を地方政治の責任者として、みなさまに提示する。そして、10年以内に、南泉州地域のこれから進む方向性と選択肢を提示し、みなさまのご判断、ご選択、ご決断を頂く機会を作る。市町村M&Aは、泉佐野市以南で可能なところに行う。和歌山県田辺市（近畿で最大規模の自治体）の合併時のように、すべての事務事業を記載した表をつくり、それぞれの市・町で行政サービスはどうなるのか明記し、公表し、みなさんが判断できるような詳細な資料を作成する。

また、広域連携は、市町村M&Aで出来た新市と周辺の「和歌山市、岩出市、紀の川市、船で繋がる淡路島の洲本市、徳島市」等と行う。

これらを推進しなければならない理由は、第一に今後の激しい地域人口の減少と消滅可能性都市とい現状で、将来に渡って行政機能や行政サービスを安定させること。

第二に、南海トラフ巨大地震など大災害時に対応可能な行政の規模を維持しておくため。第三に、世界の国際空港・地元地域は、行政として1つであり、国際空港と一体となって成長し国際競争力をつけています。関空と地元・南泉州地域が、世界の例外になる必要はない。我々の世代が協力し、現状を打破し、限界を突破し、世界と競い合い、世界とわたり合える南泉州地域を創り出すためあります。

## 土井達也の第三策 大規模災害に備える！

郵便はがき

料金受取人郵便  
阪南局承認  
186

（受取人）

大阪府 阪南市 尾崎町93-6  
尾崎駅 山手ビル 2F  
差出有效期限  
令和6年10月19日まで  
(切手不要)

大阪府議会議員

土井達也事務所 行

お名前：（匿名でも結構ですので、裏面にて、ご意見を下さい！）

ご住所：〒

お電話：

メール：



【プロフィール】

1967年8月1日生まれ  
下莊保育所、下莊小学校、貝掛中学校、桃山学院高等学校入学後、父親の転勤により千葉県立船橋東高等学校に編入し卒業。  
1992年3月 明治大学商学部商学科卒業  
1997年 株式会社ヨコハマゴーリー退社（29歳）  
1997年 阪南市議会議員初当選（30歳）、最初の取り組みは談合事件100委員会設置。2期目の2003年3月辞職。

2003年4月 大阪府議会議員に無所属で初当選（35歳）、この選挙構図が時代を反映しているとNHK密着が入り全国放送。

2010年4月1日 大阪維新の会大阪府議会議員団を結成する（42歳）。

府民文化委員長、総務委員長、大阪府監査委員、大阪維新の会大阪府議会議員団代表、大阪府議会第113代議長（就任期間の議会改革は日本一）、関西圏・連合議会理事を歴任。2024年5月31日 維新に離党届を提出する（56歳）。

夜間・休日開講の社会人大学院3大学院を修了・在学中で学び直しを続ける。マニフェスト大賞など政策コンテストでの受賞歴多数。



⇒大阪府内過去最大のため池災害は、阪南市鳥取ダムの決壊で51名の死者・行方不明者。

阪南市における盛土の件で、全国の土砂災害地域をまわりました。この目で、この身体で、見て、感じてきました。現場で、風に吹かれ、感じたことは、「まさか、ここで何十人も亡くなったのか・・・」ということ。

災害リスクを見極め、低減する取り組みを行う。大規模災害時の初動から復興までを府民のみなさんとともに何度も見直すこと。子どもたちに、昭和27年7月水害の鳥取ダム決壊など、地元の自然災害等をしっかり伝承すること。

初動の自衛隊、警察、消防、消防団のみなさんの連携、自治体庁舎が被災時の超対応、全国から応援に駆けつけてくれる自治体職員やボランティアの対応、現場に出張テントを置くなどして罹災証明書・被災証明書発行等の先進的取り組み事例の修得。どれだけ準備しても「想定外」があることを想定する。



2018年 台風21号 田尻町の被害 ←

無所属『地域政党 南泉州地域の潜在能力を最大限発揮する会・代表 土井達也 SouthSenshu City』VOL. 2